



No.545



発行/壬生町役場 電321-0292 栃木県下都賀郡壬生町通町12番22号 編集/総務部企画財政課広報広聴係 ☎0282-81-1812 毎月23日発行 ホームページアドレス http://www.town.mibu.tochigi.jp

10~13

14~15

16~17

●おもちゃのまち駅西□電線地中化完成

●第7回壬生町中学生海外派遣事業

●第29回壬生町交通安全町民大会

●アンケートへの回答-その5-

10282-82-8262

(関連記事8頁)

9月26日に開催されたフェスタ in おもちゃのま

ち。雨にもかかわらず訪れた1万5千人で、イベン

ト会場周辺は大変な盛り上がりを見せました。

般会計決算の概要

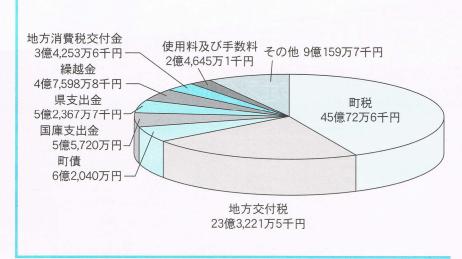
100億526万9千円

町では、町民の皆さんに町の財政がどのようになっているか を知っていただくために、財政状況を公表しています。

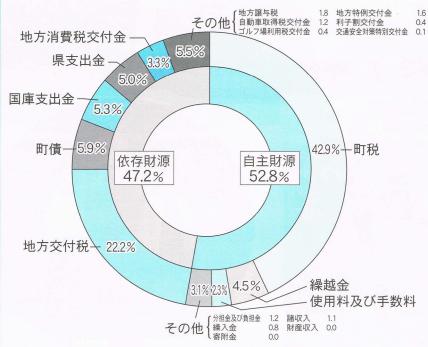
今回は、皆さんからお預かりした、税金等のお金がどのよう に使われ、利用されたのかを知ることができる決算についてご 報告いたします。

歳入の内訳

合計 105億79万円



歳入の内訳 (財源区分別)



- ●自主財源 地方公共団体が自主的に収入しうる財源。
- 国・県の意志により定められた額を交付されたり、割り当 てられたりする収入のこと。

収入にしめる自主財源の割合が大きいほど、その団体の財政運営の自 主性・安定性が確保されます。

需要及び国・県支出金の増減などに対応し -成15年度の当初予算は100億8,000 万円で、 5回の補正を行い、 その後発生した行

出では授産施設・障害児通園ホ

額の主な理由としては、

歳

入では町税・

地方交付税

減であ

り、

ム建設事業の完了によるものでありま

がら、 て編成しました。 課題に積極的に取り組むこととし 子・高齢化対策、 社会資本の整備はもとより、 度情報化時代に対応するITの普及 人づくりの基本である教育問 限られた財源の効率的 公平で安心なまちづくり ・振興など、 町

-成15年度の当初予算は、 財政の健全性を維持することを念頭に置 内産業の活性化 当面する緊要 な配分に努 のため

> 円となりまし △1·5%) その結果、 億2,921万4千円 歳出総額 平成15 100億526万9千円となり とそれぞれ減額となりました。 年度の $\widehat{\triangle}_1$ 一般会計決算額 2 % 歳出 は が1億4,874万8千円 前年度と比 歳 入総額105 較して歳

億79

入が、

予算額は、 平成14 年度からの繰越明許費を含め103億5410 万2千

2

平成15年度 決算報告

一般会計決算額

町のお金は何に使われているの!

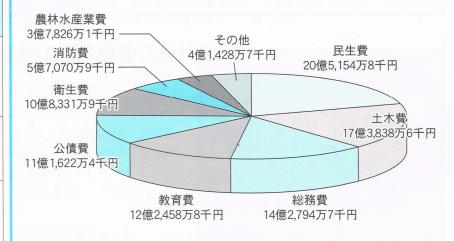
町民一人当たりが 負担した町税

		(単位:円)					
	区分	一世帯当たりの 負 担 額	一人当たりの 負 担 額				
	町民税	134,255	45,438				
	固定資産税	157,541	53,319				
	軽自動車税	3,359	1,137				
	町たばこ税	16,864	5,708				
	都市計画税	22,011	7,450				
	計	334,030	113,052				

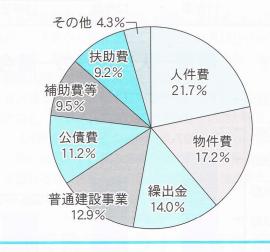
H16. 3. 31現在 住基人口 13,474世帯 39,811人

歳出の内訳

合計 100億526万9千円



歳出の内訳(性質別経費)



並木杉 1本

町有財産

主な町の財産は次のものです

建物 125,107.63㎡

> 土地 1,331,338.21㎡

出資金 5,086万7千円

壬生町施設振興公社出捐金 栃木県信用保証協会出捐金 その他 基金 41億4,543万3千円

(主な基金)

財政調整基金 9億 196万4千円 減債基金 4億1,570万4千円 庁舎建設基金 13億2,554万8千円







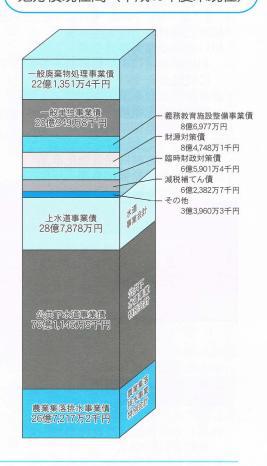
県内市町村で比較してみると、49市町村中、地方債現在高は多い方から19番目であります。一人当たりの現在高は少ない方から2番目であります。

※ただし、一人当たりの人口は平成15年3月の住民基本台帳による。

主な財政分析指標

項目	平成15年度	説明
財政力指数	0.653	財政力指数が「1」に近いほど財源に 余裕があり、「1」を超えると地方交付 税の不交付団体となります。 平成15年度決算時では、県内で28番目 となっています。
経常収支比率	83.3	団体の財政構造の弾力性を測定する比率として使われ、適正水準は、一般に70~80%と考えられています。 平成15年度の県平均は、83.6%となっています。
公債費比率	11.5	地方債を借り入れた場合、毎年元金と利息の支払いが必要になります。これを公債費といい、この公債費の一般財源に占める割合を公債費比率と言います。 平成14年度と比較して、0.8ポイント増加しています。
起債制限比率	5.2	地方債の許可に係る指標のひとつで、 20%を超えると、その超える段階ごとに 起債が制限されます。平成15年度県内で 2番目に低い数値を示しています。 平成15年度の県平均は9.2%となってい ます。

地方債現在高(平成15年度末現在)



特別会計の決算状況

会 計 名	歳 入	歳出	繰 越 金
国民健康保険特別会計	34億3,975万2千円	33億1,806万7千円	1億2,168万5千円
公共下水道事業特別会計	14億954万円	13億9,586万1千円	1,367万9千円
奨 学 資 金 特 別 会 計	220万8千円	184万円	36万8千円
老人保健事業特別会計	30億7,546万9千円	29億9,055万1千円	8,491万8千円
介護保険事業特別会計	12億3,024万8千円	12億1,842万1千円	1,182万7千円
農業集落排水事業特別会計	2億245万円	1億9,394万8千円	850万2千円

水道事	収益的収入	収益的支出	特別損失	当年度純損失
	5億5,372万円	5億7,829万9千円	487万円	2,944万9千円
業会計	資本的収入	資本的支出	※ 収支不足額	
	2億195万1千円	4億2,436万3千円	2億2,241万2千円	

[※] 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定 留保資金及び、当年度分消費税資本的収支調整額で補てんしました。

・松くい虫防除事業
 ・平地林保全対策事業

5,275千円

わんぱく睦っ子の森、わんぱく北っ子の森管理委託料等・都市と農村の交流促進事業 2,849千円

・担い手規模拡大推進事業 747千円 利用権設定により規模拡大を目指す担い手農家 に奨励金を交付

・畜産振興総合事業 39,055千円 新藤井畜産環境保全組合に助成

・町単独農道整備事業 6,152千円

商工費

・商工団体経営維持発展強化事業 12,285千円
 ・商工業団体活動強化事業 15,700千円



・中小企業融資制度事業
 ・企業立地奨励補助事業
 ・観光協会補助事業
 ・しののめ花まつり開催事業
 ・おもちゃ博物館維持管理事業
 63,000千円
 6,000千円
 10,000千円
 6,953千円

おもちゃ博物館維持管埋事業 6,953千円 入館者119,016人 おあた。博物館施塾敷借事業 10,555千円

・おもちゃ博物館施設整備事業 10,555千円 おもちゃ博物館増築工事設計業務委託、ベビーケアシステム取付工事

土木費

· 町道管理事業 16,084千円 23,908千円 · 町道修繕事業 ・まちづくり総合支援事業本丸地区 43,499千円 ・壬生インター北通り 31.890千円 •一級町道9号線 96,180千円 ·一級町道11号線 47,995千円 • 一級町道 3 号線 104,709千円 · 町単独道路整備事業 300,740千円 · 御里土地区画整理事業 30,029千円 · 安塚駅西広場整備事業 34,110千円 · 総合公園維持管理事業 39,146千円 · 東雲公園維持管理事業 36.113千円 ふれあい交流館利用者42,535人 · 東雲公園整備事業 56,725千円

・ 東雲公園整備事業 56,725千円・ 総合公園整備事業 11,063千円・ 全町緑化推進事業 9,993千円

・北関東自動車道休憩施設及び周辺開発整備事業 6,002千円 温泉源基礎調査業務委託等

・町営住宅改修等工事 16,737千円 下台団地1号棟外装吹替及び屋上防水等工事、 ひばりヶ丘団地簡易耐火住宅改修工事等

消防費

・石橋地区消防組合負担金・防火水槽整備事業473,442千円9,775千円

下稲葉清水、下稲葉中ノ内地区

・コミュニティ消防センター建設事業 28,372千円 第1分団第3部、第3分団第5部

教育費

· 外国語指導助手配置事業(外国語指導助手2人) 9,175千円

・小学校教員助手配置事業(教員助手10人) 22,445千円

·小学校施設改修等工事 28,124千円 藤井小集落排水切替工事、壬生東小北校舎等耐 震診断業務委託等

・情報教育推進事業(小学校) 42,332千円 学習用パソコン購入、パソコン賃借料、保守点 検委託料等

・中学校教員助手配置事業(教員助手2人) 4,604千円

中学校施設改修等工事 76,009千円 南犬飼中旧体育館改修工事、壬生中校舎北側外 壁工事等

・情報教育推進事業(中学校) 8,579千円 学習用パソコン賃借料、保守点検委託料等

・マイ・チャレンジ推進事業 2,199千円

・中学生国際交流推進事業 6,273千円 オーストラリアへ20名派遣

・幼稚園就園奨励費補助事業 32,554千円

・すこやか子育て支援事業 11,667千円 ・みぶ・ホリデーアクションプラン事業 1,636千円

子ども遊び学び塾、心の教育出前講座、宿泊研修、その他

・音楽鑑賞会開催等委託事業 40,377千円 クリスチャン・ツイメルマンピアノリサイタル、ハ ンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、その他

・図書等購入事業 利用者数55,173人 貸出件数206,788点 15年度末現在の所蔵資料166,233点

・企画展等開催事業 5,733千円 「壬生のサムライ太平洋を渡る」、「川本哲子ー Dolls]



· 埋蔵文化財発掘調査事業 桃花原古墳発掘調査 2,603千円

・生涯学習館各種講座等開催事業 3,339千円 親子ふれあい教室、ハーブ・ビーズ教室、その他

・情報通信技術 (IT) 講習推進事業 2,927千円 IT基礎講習、ワード・エクセル講習、その他

・運動場維持管理事業 22,617千円 利用者数運動広場33,090人、テニスコート18,575 人、武道館10,118人、体育館18,640人、トレー ニングルーム3,139人

·運動場改修等工事 15,744千円 管理棟外部改修工事、非常用放送設備改修工事等

ふれあいプール維持管理事業 41,833千円 利用者数39,349人

・ふれあいプール改修等工事 13,156千円 アドベンチャースライダー内壁補修工事、流水 プール濾過機濾材交換工事等

災害復旧費

·農業用施設災害復旧事業 藤井地区災害復旧工事 452千円

平成15年度の主な事業実績

●議会費

2,678千円 ·議員研修事業 ・議会だより発行事業年4回発行 2.718千円

●総務費

·広報発行事業 15,568千円 広報壬生毎月23日発行、広報みぶお知らせ版 毎月8日・23日発行

28,023千円 · 庁舎維持管理事業 26,892千円 · 庁舎改修等工事 庁舎3階議場等空調設備改修工事、議場照明増

915千円 · 公用車購入事業 軽トラック1台購入

· 第5次総合振興計画策定事業 4,445千円 52.874千円 • 情報化推進事業 パソコン25台・プリンタ7台購入、LGWAN関 連経費、その他保守管理費等

• 交通安全施設整備事業 4,512千円 道路反射鏡等設置

・おもちゃのまち駅自転車駐車場管理事業 9,580千円 9,173千円 · 防犯灯維持管理事業 2,485千円 · 防犯灯新設事業 1.740千円 · 徵収嘱託員設置事業 嘱託員1名

· 納税奨励事業 35,680千円 全期前納報償金、納税組合補助金

6.809千円 · 固定資産税課税用資料整備事業 15,827千円 · 衆議院議員総選挙費

民生費



29.753千円 · 社会福祉協議会育成事業 31.358千円 ·敬老金支給事業(対象者3,162人) ·老人保護措置事業(措置者数15人) 28,637千円 · 高齢者家庭介護者助成事業(利用者266人) 13,128千円 11,922千円 ・紙おむつ給付事業(利用者445人) ・シルバー人材センター育成事業 10.967千円 ・外出支援サービス事業(利用者91人) 1,359千円

· 寝具洗濯乾燥消毒事業 (利用者90人) 1.528千円 1.806千円 ・配食サービス事業(利用者188人)

生きがい活動支援通所事業 4.861千円 富士見荘やふれあい交流館で、高齢者に対し日常の 動作訓練から趣味活動などを提供。延利用者1,956人

· 在宅介護支援事業 2.613千円 実態把握延べ887件 介護予防プラン作成109件

• 介護保険低所得者利用者負担対策事業

1,758千円 (対象者48人)

• 富士見荘維持管理事業

(利用者4,113人) 2,231千円 ・授産施設むつみの森維持管理事業 52,439千円

· 重度心身障害者医療費助成事業 47,041千円 57,911千円 ·身体障害者施設訓練等支援事業

·知的障害者施設訓練等支援事業 160,893千円

244.332千円 · 民間保育園委託事業 ありんこ保育園、壬生寺保育園、メリーランド 保育園に委託

· 民間保育園運営費等補助事業 3,090千円 ありんこ保育園、壬生寺保育園、メリーランド 保育園に助成

· 広域保育委託事業 21,931千円

• 特別保育事業等推進費補助事業 59,941千円 ありんこ保育園、壬生寺保育園、メリーランド 保育園に助成

・民間育児サービス対策補助事業 2,277千円 さくらんぼ保育園、森の子保育園に助成

· 放課後児童健全育成事業 8,712千円 メリーランド児童クラブ、どんぐり児童クラブ、壬 生寺児童クラブ、森の子児童クラブに委託

· 児童手当扶助事業 117,887千円 ・すこやか子育て支援事業(35人) 3,500千円 · 幼児用補助装置購入費補助事業 (197件) 2,865千円 4,170千円 • 保育園整備計画策定事業 • 乳幼児医療費助成事業 53,634千円 · 妊産婦医療費助成事業 13,107千円

3,613千円 ・障害児通園ホームドリームキッズ管理運営事業

●衛生費

• 在宅当番医師委託事業 2,040千円 6,471千円 · 斎場負担金 2,500千円 ・健康ふくしまつり開催事業 35,504千円 · 予防接種事業

(麻疹、風疹、三種混合、日本脳炎、インフルエンザ)



・健康診査事業(基本健診、ガン検診等) 66.624千円 8,649千円 · 母子健診事業

(乳幼児健診、幼児歯科健診、妊婦健診)

ふれあいブックスタート支援事業 448千円 • 墓園維持管理事業 6,331千円 7,074千円 · 環境保全対策事業 河川水及び特定事業場排水分析、ゴルフ場農薬 環境影響調査等

· 合併処理浄化槽設置補助事業(38基補助) 16,062千円 資源ごみ回収関係報償事業 6,548千円

資源ごみ481 t、ペットボトル1,541,924本

・清掃センター維持管理事業 121.001千円 焼却施設用薬剤、燃料費購入等

焼却施設運転管理業務委託事業 56,595千円 ・ごみ収集及び運搬業務委託事業 98,494千円 64,048千円 不燃・粗大ごみ等中間処理業務委託事業 42,525千円 清掃センター排ガス処理施設整備事業

焼却施設触媒反応塔内触媒交換工事

・環境センター維持管理事業 14,017千円

· 浸出水処理施設運転管理委託事業 16.485千円 ・クリーンセンター維持管理事業 44,051千円

・し尿処理施設運転管理業務委託事業 25,725千円

●農林水産業費

· 水田農業経営確立対策推進事業 4.552千円 転作等実施面積768.70ha、転作実施農家戸数1,155戸

・とちぎの園芸活性化対策事業 11,840千円 苺パイプハウス等に助成

みぶ・アグリチャレンジャー支援事業 11.987千円 トラクター、トマト自動換気装置、プレハブ予 冷庫等の設備投資に助成

色んでよしり動れてよしの可参るし

フェスタinおもちゃのまち

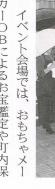






雄会長)・おもちゃのまちまちづくり実行委員会(前原芳一会長)主催によ を記念して、「フェスタニおもちゃのまち」が9月26日、町商工会(小林俊 おもちゃのまち地域の活性化とおもちゃのまち駅西口の電線地中化の完成 おもちゃのまち駅西口並びに東口広場を会場に開催されました。

直すためのイベントとして、また、おもちゃのまち駅西の電線地中化を記念 勉衆議院議員、鯉沼義則県議会議員を迎え開会式が行われ、主催者から「お とあいさつがありました。 もちゃの町ができて44年。停滞気味のおもちゃのまちの活性化と、地域を見 イベント開催に先立ち、来賓に清水英世町長、田中一男町議会議長、佐藤 行政、関係者のご支援とご協力により開催することができました。



催しが行われました。 育園・幼稚園・小中学校の発表、 救急車展示・航空写真など多彩な カー〇Bによるお宝鑑定や町内保 よさこいやフラダンスから消防・

がイベントを楽しみました。 の雨模様にも関わらず、 夕言おもちゃのまち」は、地域住 の人が列をつくるなど、あいにく 氏や商店会などおもちゃのまちが ら訪れた約1万5千人の家族連れ 元商店会による抽選会場では大勢 一体となったイベントとなりまし また、模擬店も多数出店し、 一日中賑わいを見せた「フェス 町内外か

電線類の地中化で 人に優しいまち



おもちゃのまち駅西口通り

空間ができあがりました。

お年寄り、障害者にやさしい道路

ど完成しました。 0m)で電線類の地中化がこのほ 県道宇都宮栃木線までの区間16 場線(おもちゃのまち駅西口から 段差の解消が図られ、子どもから てきた、県道おもちゃのまち停車 電線類が地中化されたことによ 歩道の拡幅及び歩道と車道の

平成14年度から県で整備を進め

歩道と車道の段差解消 歩道の拡幅













おもちゃのまち音頭の最優秀賞に 加藤千晶さん われ、ロゴマークの最優秀賞には のまち音頭の入賞者の表彰式が行 集しました、ロゴマークとおもちゃ は前原昇さん(幸町一丁目) 今回のイベント開催に当たり墓 (緑町三丁目)が、

おもちゃのまちができた当時の古 真が掲示され、 かしそうに見入っていました。 い写真から現在に至る懐かしい写 おもちゃのまち駅地下道には、 訪れた人たちは懐

中学生がオーストラリアで



寸 (敬称略

派

が寄せられましたので、ご紹介します。

加した、中学2年生28名から、期間中の出来事や感想など

このたび、オーストラリアのシドニーへの派遣事業に参

団長補佐 長 青木 神永 順子 洪 (壬生中学校教諭) (南犬飼中学校教頭

寸

安納 白石紘 朗 (壬生中)

寸

寺内 毛塚 大島 君島 提橋 達也 貴大 大貴 雄基 司

武関

麻衣

く空港は楽しかったです。

新村 菅沼 佐藤 粂川阿希乃 晴香 俊 和 (南犬飼中)

松本 野口英里奈 本 龍馬

藤栄沙也 圭美

の旅へ。

井田 青木

朱美

珠美 悠里 長あさみ

久
恵

出 7 月 31 発 日

を高めるとともに、国際感覚豊かな青少年の育成と国際交 地中学生との交流を通じて、外国語による表現力と理解力

流の推進を図ることを目的として実施しています。

屋などたくさんのお店が軒を連ね 産屋さんや本屋、 うになるほど。空港の中にはお土 その大きさ広さといったら迷いそ 7月31日、 とファーストフード店が空港に! ていました。中でも驚きだったの 午後5時45分、 育館にて出発式が行われました。 普通の店もありますが) その後バスに乗り、下妻を経て お食事屋。 晴れ。 何が驚きかという 成田空港に到着 電気屋、 猛暑の中、 化粧品 とにか

かは、期待と不安が混じった表情 良い海外派遣になることを願い夜 など、とても良い設備でした。 飛行機の中はテレビ、映画、 でも期待はずれだったようです…。 が戻ってきたのは、そう、機内食。 でしたが、何となくみんなに元気 けていざ飛行機へ。離陸の時なん そして私たちは、出国審査を受

現地中学生と交流

ームステイや

9日間の日程で実施されました。

壬生町中学生海外派遣事業が、

7月31日から8月8日の

この事業は、中学生を海外に派遣し、

現地での生活や現

市内観光 ホストファミリーとの対面

などの観光名所へ行きました。み ピックの画面で見たオペラハウス 年にテレビで見たシドニーオリン てシドニーの市内観光。2000 んなシドニーの町を写真に納めて 人国審査を無事済まし、バスに乗っ いよいよ目的地シドニーに到着。

てもらいました。 トファミリーについて詳しく教え ンでは、学校でのルールや、ホス になる語学学校でオリエンテーショ ンを受けました。オリエンテーショ 昼食をすまして、5日間お世話

ガチガチでした。 くみんなの顔は緊張しているのか 面、次々と各ホームステイ先に行 いよいよホストファミリーとの対 オリエンテーションも終わって

たのでしょうか。 この日の夜はみんなどう過ごし

語学学校にて研修 8月2日 モノレールにて シドニー水族館

みられて、さすがオーストラリア 学校では各団員が吐く息が白く

> ず、語学学校にて研修ということ だなと思わざるを得ませんでした。 なくなったと思います。 つれて、発言が多くなり、 にも思えましたが、時間がたつに した。最初のほうは緊張したよう ましたが、無事に研修が始まりま 不慣れで遅刻する生徒も何組かい で始まりました。学校までの道が さて、今日のスケジュールはま 緊張が

も楽しかったです。 日本にはいないカモノハシがいて も、鮫や海亀などが沢山いてとて 歓声が上がっていました。ほかに て水族館に行きました。そこには 学校が終わり、モノレールに乗っ

語学学校に戻り解散しました。 きました。切手とはがきを買い、 見学を終えて、次に郵便局に行



現地中学生と文化交流 8月3日

関係がとてもよくてビックリしまし どの学校も上級生と下級生の上下 スを見学にいきました。ダンスや とても仲良く楽しく過ごしました。 いるようでした。あいさつが終わ な声で、まるでプロの歌を聞いて 歌ってくれました。すごくキレイ 子がでてきて、ディズニーの歌を なすごい拍手をくれてとてもうれ ルダ」を歌いました。するとみん なところに案内され、 ず、交流校の生徒に音楽室のよう 化交流校に行きました。着いてま とてもすばらしくうらやましかっ を生かしている人たちばかりで ました。どのクラスも自分の個性 アート、演劇などのクラスを回り その後、グループに分かれてクラ しかったです。次に、一人の女の たです。それに、オーストラリアの と全く違うなぁと実感しました。 た。 やはり、 そういうところが日本 「もみじ」と「ウォルシングマチ 語学学校を終えてからバスで文 みんなで写真を撮ったりして そこで

8月4日 オリンピックパーク見学 コアラ園で動物とふれあう

> 他の競技が見られる大きなテレビ たくさんの人々が入れる観客席や は、立派な建物が多く、会場内も いきました。オリンピックパーク オリンピックパークとコアラ園に のことを考えると、とても緊張し オリンピックをやっている人たち 画面もありました。僕は、ここで 今日は、授業が終わった後で

した。 ギンなど、たくさんの動物がいま アラ以外にも、 ただろうなぁと思いました。 マニアデビル、ハリネズミ、ペン 今度、もう一度行ったときは、 もう一つのコアラ園の方は、コ カンガルー、タス

てみたいと思います。 オリンピックパークの中を、もっ と見てきて、グラウンド内にも入っ

8月5日 スポーツ交流会

うれしかったです。 プレゼントがもらえたのはとても 行きました。 エストフィールドハイスクールへ 着いたら歓迎してくれました。 今日はスポーツ交流校であるウ

で鶴を折ってしまったのでびっく すぐ覚えて、一通り説明しただけ あちらの生徒たちは教えたことを この後、折り紙を教えました。

りしました。

りました。 せることはとてもいい思い出にな 食べました。スポーツで心を通わ グを作ってくれて、みんな運動で てやりました。僕はサッカーでし お腹が減っていたせいかたくさん た。みんな楽しくやっていました。 カーとバスケットボールに分かれ 終わったら食事です。ホットドッ いよいよスポーツ交流です。サッ



世界遺産ブルーマウンテン 8月6日

ンテンまで3時間、とても長かっ マウンテンに行った。ブルーマウ 海外派遣7日目、私たちはブルー 到着して、まず最初に、集合

背景に写真撮影である。 ターズだ。写真が撮り終わると自 写真を撮った。背景はスリーシス 由行動で、ほとんどの人が岩々を

れるものだった。右側に乗ると岩々 想像以上に大きく、40人くらい乗 物だったが、乗ってみると、以外 しい景色だった。 を間近に見ることができ、 に楽しかった。ケーブルカーは、 ケーブルカー乗り場である。トロッ 次に向かったのが、トロッコ・ みんなの期待はずれの乗り すばら

が言っていた。とてもおいしかっ ストラリアの料理だとガイドさん の料理を食べた。この料理は、オー お昼は、レストランで、チキン

毛刈りショー さよなら昼食パーティ 8月7日

のおかげで友達との友情を深める 取り組んでいた。この語学研修会 もありみんな真剣にそして楽しく 語学研修会では、最後ということ れたみたいでうち解けあっていた。 みんなはステイ先の人と仲良くや 先の人と来ることになっていた。 牧場にて毛刈りショーというイベ ントがあった。朝はホームステイ 今日はさよなら昼食パーティと

> どの人が輪の中で踊った。 と一緒に食べた。楽しい一時だっ 張と達成感が入り交じっていた。 ンス。これもとても楽しくほとん とてもおいしく、そこで踊ったダ 安納君の2人が挑戦した。 夕食は ない人様々だった。その後にやっ もこつがいり、上手く鳴る人鳴ら ならした。鞭を鳴らすのにはとて た。牧場に行くとパンと紅茶を食 お昼には中華料理をステイ先の人 が手渡された。みんなの表情に竪 ると終了式があり、一人づつ賞状 めることができた。 ことや外国語(英語)の知識を深 た、毛刈りショーでは、提橋君と べた。その後にブーメランと鞭を 研修会が終わ

8月8日

建てでした。あっという間に空港 での朝食でした。七時にはもうホ 円安だったのでラッキーでした。 この日は、一ドル89円くらいで ドルを日本円に替えていました。 た。みんな残ったオーストラリア た後少し空港で買い物ができまし に着き、みんなで出国手続きをし テルを出発しました。バスは二階 8月8日月曜日。 飛行機に乗り、オーストラリア 最後のシドニー

を見下ろしてみると、とてもきれ

さや温かさ」です。それはきっと

ストラリアの方々の「人間の大き

しました。 日本に着いてしまったような気が えました。行きよりもとても早く 日本に近づくと遠くに富士山が見 な町並みが広がっていました。

に行きたいです。 とてもおもしろかったです。もし しき我が家に無事帰りました。 行けるのならまたオーストラリア あっという間の9日間でしたが みんな懐か

役場で帰国式をし、

団長補佐 語学研修に同行して 青木 順子

ことを含めて、いくつかのことに うという気持ちで参加させていた 積極的に多くのことを学んでこよ 次第に前向きに自分から何かを得 からのアドバイスや励ましを受け、 門としない私にできるのだろうか? くことになり、始めは「英語を専 外派遣団の補佐役をさせていただ ついて報告したいと思います。 だきました。その中で私が感じた ようという気持ちが大きくなりま に海外派遣団に参加された先生方 と大変不安でした。しかし、以前 た。そして、生徒とともに私も 思いもかけず、壬生町中学生海 まず始めに感じたことは、オー

> 研修を続けることができました。 く生徒を迎えてくれました。その に帰るのを楽しみに、毎日元気に ミリーの方々はみんなとても温 たものだと思います。ホストファ あの雄大な自然の中で生まれてき 全員がホームステイ先の家

ら子供の個性を生かした教育、専 という呼び方は絶対にしません。 と感じたのは、すぐに生徒の名前 修でした。その中で語学研修セン 楽しく学ぶことを最優先にした研 う堅苦しいものではなく、本当に だきました。英語の『授業』とい 私も何回か一緒に参加させていた しまいました。どちらも、 問では、文化交流校・スポーツ わなくてはと思いました。学校訪 業の進め方は私自身も大いに見習 慮してくれました。そのような授 ず、間違ったりわからなかったり そして間違いをとがめることはせ 体全体で表現し、しかも丁寧に。 また、生徒がわかりやすいように 前を呼んで指名してくれるのです。 えにくいと思うのですが)必ず名 を覚えて(日本人の名前なので覚 ターの先生方を「本当にプロだな。 流校ともに質が高く、圧倒されて した生徒が落ち込まないように配 (「はい、その隣の生徒…」など 次に、語学研修についてです。 ・早くか

> りしており大人に見えました。 門的な教育を行っており、そのた の同じ年齢の子供たちよりしっ め子供たちも、 の将来について考えており、 日本より早く自分 H

それを無理やりまねしてもうまく とがたくさんありました。ただ、 うのかと、あらためて考えさせら 生活習慣や考え方について話して かもしれません。 いかないことがあります。異なる るのにと思うこと、見習いたいこ れを日本でやれるともっと良くな れました。そして、話を聞いてそ 本当に国が異なるとこんなにも違 くださったことがたくさんあり、 がバスの中で、オーストラリアの 国の良さを発見できたといえる 「のことを知ることにより、自分 また、現地のガイドの井上さん

の方々に深く感謝いたします。 な機会を与えてくださった関係者 最後になりましたが、このよう



第7回壬生町中学生海外派遣団

団長 神永 洪

無事帰国いたしました。 王生町国際交流事業として、第 7回壬生町中学生海外派遣団の団 7回壬生町や学生海外派遣団の団 7回壬生町教育委員会より委嘱さ れ、団長補佐の壬生中学校青木順 れ、団長補佐の壬生中学校青木順 れ、団長補佐の壬生中学校青木順 君にてオーストラリア のシドニーへ行って参りました。 真夏の日本から、真冬のオース トラリア、健康面には多少の不安 もありましたが、全員良好で意欲 もありましたが、全員良好で意欲 もありましたが、全員良好で意欲 もありましたが、全員良好で意欲 もありましたが、全員良好で意欲

結団式において、団員のみなさんに、「目、耳、足で直に見て、んに、「目、耳、足で直に見て、くるとともに、オーストラリア文くるとともに、オーストラリア文くるとともに、オーストラリア文と違ってとまどうことも多いかとと違ってとまどうことも多いかとと違ってとまどうことも多いかとと違ってとまどうことも多いかとください。それら思い出ひとつひください。それら思い出ひとつひください。それら思い出ひとつひください。それら思い出ひとつひください。それら思い出ひとつひください。それら思い出ひとつひとつが、皆さんの今後の生活に生とつが、皆さんの今後の生活に生

研修を行いました。 オーストラリア訪問にあたって、オーストラリア訪問にあたって、す。」と話しました。

では、 強会を実施しました。また、7月 テイ先への手紙の書き方(英文)、 皮切りに、日常英会話、 を行いました。 持つことが出来ました。事後研修 葉をいただき、団員共々意を強く り海外での心構えや励ましのお言 長様はじめ沢山のご来賓の方々よ 19日別には、結団式を行い清水町 福田観光社より諸注意連絡等の勉 レセプションの練習、役割分担、 (英文)、報告書作成のための活動 第1回目は、6月5日出(日程 ホームステイの基本等)を 海外派遣の心構え、旅行手 ホームステイ先への礼状 ホームス

日には普段の姿に戻り順応の早さのホームステイで、初日、それぞくときには緊張と不安でいっぱいれのホームステイ先に分かれていれのホームステイで、初日、それぞのおりがは、5日間2人1組

り、ラグビーの手ほどきや日本か をしていました。 欲的に取り組み、生の「語学研修」 英会話中心でしたが、それぞれ意 学習でした。日常生活に関しての 団員だけの1クラス14人の少人数 午前中の授業でしたが、壬生町の ることができました。語学学校は、 端を紹介したりして、親善を深め ら竹刀を持参した団員が剣道の 毎日、にこやかに送迎してくれた ホストファミリーにつきましても、 越し苦労に終わりました。また、 もみられましたが、私たちの取り 乗り継いでくる団員もいて、遅刻 時間、その間バス、電車、 い団員で20分、遠い団員では約1 ら語学学校に通う往復でした。近 心配したのは、 には感嘆しました。私たちが一番 ホームステイ先

の2校を訪問しました。ハイスクール、スポーツハイスクール、スポーツハイスクール、スポーツハイスター

た、団員が講師になって折り紙を ボール・サッカーの親善試合、ま ボール・サッカーの親善試合、ま だ、団員が講師になって折り紙を た、団員が講師になって折り紙を に授し、完成したときのお互いの に授し、完成したときのお互いの に授し、完成したときのお互いの に授し、完成したときのお互いの

た。

さんの方々にお迎えいただき誠に

私は、世界三大美港のひとつと言われている、シドニーを旅行して、機会があったら是非もう一度で、機会があったら是非もう一度で、機会があったら是非もう一度が、黄色人・黒人・白人と様々自然、黄色人・黒人・白人と様々は常に笑顔を絶やさない温かみのは常に笑顔を絶やさない温かみのある人たち、街を走る自動車は7ある人たち、街を走る自動車は7日本から9000中口も離れているとは思えない国でした。

今回の町海外派遣団が無事帰国 今回の町海外派遣団が無事帰国 し、成功裏に終わったことにつき ましては、団長補佐の青木順子先 生はじめ添乗員の福田のり子様、 町教育委員会のお陰と思います。 事前研修では、潮田裕子先生は じめ、両中学校の英語科の先生・ じめ、両中学校の英語科の先生・ がめ、両中学校の英語科の先生・ 音楽科・国語科の先生に大変ご足 音楽科・国語科の先生に大変ご足

最後になりましたが、今回の企 画・運営・渉外等にご尽力くださ 対しました町当局並びに福田観光に 対しまして深く感謝申し上げます と共に、町中学生海外派遣事業が と共に、町中学生海外派遣事業が

感謝申し上げます。



▼語学学校の修了証授与記念

かかわらず、教育長様はじめたく

帰国に際しましては、深夜にも

交通安全の意識を高める 第29回交通安全町民大会

思いやりで高めよう! みぶの交通マナー 1



と同数となっています。 おり、早くも昨年1年間の死者数 者227人、死者数5人となって 同時期に比べて減少していますが、 人で、 は13,268人、死者数は121 生件数は10,183件、 ど各種啓発活動を実施しました。 ら9月30日の10日間行われ、町で いても、人身事故175件、負傷 スで増加しています。壬生町にお も各交通関係団体が、 **化者数においては昨年を上回るペー** 8月末現在、 秋の交通安全運動が9月21日か 発生件数と負傷者数は前年 県内の交通事故発 街頭広報な 負傷者

> されました。 のない明るいまちづくりを推進し 尊重を理念として、交通事故『0』 とともに、町民一人ひとりが人命 を高め、交通事故の抑止に努める 運動期間中の9月26日、壬生中央 運動を実践することで、交通事故 公民館において、交通安全の意識 ようと、交通安全町民大会が開催 このようななか、秋の交通安全

高めました。 げられ、交通安全に対する意識を れ、最後に「大会宣言」が読み上 交通指導員へ児童から花束が贈ら 日頃お世話になっている警察官、 の朗読発表がありました。また、 選ばれた壬生小6年の宮田玲奈さ 者や、交通安全ポスター・作文の 牲者に対する黙祷、交通安全功労 んと、 壬生中1年の生澤知実さん 人賞者の表彰、作文で最優秀賞に 大会の第1部では、交通事故犠

たみなさんは、 部による演奏が披露され、 んでいました。 第2部では、壬生中学校吹奏楽 美しい演奏を楽し 出席し

交通安全功労者表彰・感謝状

敬 称

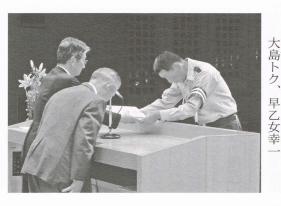
功労表彰

崎静江、粕尾ミチ、大塚カツ江、達示、清水久夫、阿久津キミ、岩 小平房子、 橋良平、手塚甚作、 山岸英夫、篠原健次、 高島勝、 半井宏、 大友 大

感謝状

◇交通教育指導員退職者 ◇交通指導員退職者 竹内孝信 石坂トウ子

◇交通指導員 ◇役員退職者 森田幸男、大山正夫、 (永年勤続7年) 橋本紘一 葛原万紀雄



略

ポスター

☆最優秀賞

年)、 生中3年 真美(壬生中2年)、 塩沢里可子 (壬生中1年)、 小4年)、飯塚幸菜(壬生北小5(壬生東小3年)、加藤胡桃(安塚 那 (壬生東小2年)、 篠崎佑太 (稲葉小1年)、 田中李歩 (壬生東小6年)、 宮下諒(壬 関口

齋藤花香(安塚小3年)、谷黒瑞 小2年)、小島晴夏(壬生小3年)、 輝(安塚小2年)、 粂川梓(安塚加菜(壬生北小1年)、山野上一 紗緒里 (壬生中3年)、 阿久津千裕 (壬生中2年)、 結衣(壬生北小6年)、武井萌荒川直美(壬生北小6年)、大関 小野口翔人(稲葉小1年)、☆優秀賞 1年)、粂川あかね(壬生中2年)、 (壬生中1年)、萩原真依(壬生中 小5年)、石原業那 (稲葉小4年)、野口真輝(壬生東希(壬生東小4年)、小野口志穂 (睦小5年)、 清水怜** 清水怜** 养**

作文

(壬生中3年)

☆最優秀賞

宮田玲奈 (壬生小6年)、 生澤知

交通安全ポスター・作文入選者

敬

(壬生小2年)、

卓然木等。 (羽生田) 中、神永朋生田

(壬生東小4年)、

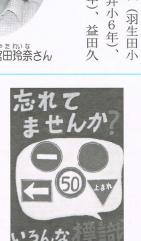
稲葉小1年 篠崎佑太

夜の



壬生中1年 生澤知実さん 壬生小6年 宮田玲奈さん





浅井珠美 (壬生中2年)

益田久

(壬生中3年)

5年)、伊藤栄実(藤井小6年)、

(睦小5年)、

(羽生田小4年)、

壬生東小3年 谷黒杏花



安納志

壬生東小2年 篠原加那



壬生中3年 宮下



安塚小4年 加藤胡桃

壬生中2年 関口真美



壬生中1年 塩沢里可子

も事故防止について考える、 お楽しみ会があり、楽しみながら がありました。また、その後には



壬生東小6年 田中李歩



▼稲葉小学校で開催された



交通安全パレード

ジが手渡されました。 の会会長から清水町長にメッセー 安全運動に先駆けて実施されたも 行われました。これは、秋の交诵 バン隊が来町し、内閣官房長官メッ セージの伝達式が、役場玄関前で 9月9日、 野口栄子壬生町交通安全母 交通安全全国キャラ

第11回高齢者交通安全のつどい

士生町女性ドライバークラブ主催 つどいが行われました。 9月24日、 第11回高齢者交通安全の 生涯学習館において



壬生町内での事故の発生状況の説 る講演があり、栃木警察署管内、

事故防止対策について等の話

つどいでは、壬生交番所長によ

内閣官房長官メッセージを伝達 交通安全全国キャラバン隊来町

アンケートのご意見 お答え致します。

掲載いたします。

なお、ご質問等は住民から出されましたままの形で うな質問につきましては、 代表的なものを掲載しておりま す。

ひばりヶ丘団地の整備について

でいます。 空き家がいつまでもそのままでは 手つかずになっています。 Q:ひばりヶ丘団地の近くに住ん る住宅を残して、空き家について 上好ましくないため、入居してい やはり心配です。空き家だけでも きましては、老朽化が激しく防犯 とうにかならないものでしょうか (…ひばりヶ丘団地平屋住宅につ 団地の整備がいまだに

御用水通りの管理について

現状である。 対応、返答を何らかの方法でお願 利用していますが、 れ住んだ一人として納得行かない Q:御用水通りが出来四季折々の が損なわれている。公共の場とし 化植物を楽しみ散歩コースとして て安心して利用できるよう至急の あずまや」にホームレスらしき んが住み私物化されまわりの景観 歴史ある壬生にあこが 中程にある

摘の「あずまや」占拠者につきま り維持管理を行っています。ご指 のため、年間を通じ業者委託によ 散歩コースとして快適な環境確保 A:御用水通りについては、 日に町外に転出いたしました。 再三の指導により2月

の参考とさせていただきます。 あったら、受講したいと思うもの にご連絡下さい。 がありましたら、公民館や学習館 下さい。なお、このような講座が 広報みぶやお知らせ版等をお読み 員に達するものもありますので、 また、講座によってはすぐに定 今後の講座開設

町の歴史や文化のPRについて

ります は 平成16年度に解体の予定であ

生涯学習講座の夜間開設について

間の部がほしい。 生涯学習などに参加できない Q:各種講座の時間を18時よりと Q:昼間は仕事に出ているので

となってきます。 座は働いている人には無理 受講生の参加状況や講座内容、特 が、講座等の実施にあたっては いる講座数が多い状況であります A:全体的には、昼間に実施して いうのをやってほしい。 に講師の時間的都合が大きな課題 昼間の講

えています。 土曜日や日曜日開催などで対応し た講座等に参加して頂ければと考 ておりますので、自分の時間に合っ したり、夜の部が困難な場合は 近年では、夜の部に講座を開設

公民館を活用しております。 名画鑑賞会などの事業を開催し、 また、みぶ文化教室(講演会)や サートや落語会等を行っています。 り年間約6回程度クラシックコン A:壬生町施設振興公社主催によ

てほしいです。 良いと思います。 Q:文化面 (音楽)ではまあまあ これからも続け

良い町にしたいですね。 自分の町に愛着がわくと思います とよいと思います(古墳マップの Q:古墳が多く、歴史ある町なの 子どもたちに教育していければ そういった町の歴史をもっと そういう点でもアピールする 慈覚大師の紹介など)。

及・啓蒙に努めているところです。 り学校との連携を図り、郷土愛を に郷土の歴史・文化・人物等の普 育かせるため、出前授業、を開始 史民俗資料館では、平成2年度よ ブ・歴史書等を刊行し普及・啓蒙 料館では、 A: 商工観光課並びに歴史民俗資 に努めているところです。また、 をPRするにあたり、史跡マッ 次世代を担う児童・生徒たち 「史跡と文化の町・

Q:公民館なども活用してほしい (音楽や劇)。 コンサートなど。 公民館活用について

と思います。 A:これからも努力していきたい

町の活性化を!

だと考えます。我が町を愛します。 のように人が行き交うようになれ です。そうしてまちの活性化がう 思いますが、なるべく町内でお買 お年寄りやお子さんたちが安心し より買い物客で商店街が賑わい、 さんが地元商店を利用することに も防ぐ事が出来、町民全員の努力 い物をするように努めている主婦 いです。車が多すぎるのも原因と Q:最近町中が日中でも大変寂し ていきたいと思います。 て暮らせる様な街づくりを推進し A:買回り品や食料品を中心に皆 今心配されている学童の誘拐 町民が住み良くなり、以前

究を推進しているところであります。 ける。若者が少なくなる原因だ。 商店街ではないので、ハデさに欠 Q:商店街ばかりあるが、大きな A:商工会・商店会とともに調査研

性だけでなく、おかみさんの参加。 Q:壬生町内の商業の活性化、イ もしれません。 町外に向けてのアピールも必要か 個性やビジネスのアドバイス。男 ベントだけの人集めより、 商店の

> います。 の商店は集客したものを散らさな トは集客方法の一つであり受けて という言葉が示すように、イベン A:「人が集まる場所に市がたつ」 したおもてなしも必要であると思 いような工夫や女将さんを中心に

だり・フラワードーム―市内・雄 琴神社)→壬生駅 グ→しののめ公園(川遊び・舟く 公園→レンタサイクル・ハイキン Q:こんなプランを考えてみました。 おもちゃの駅→バス→わんぱく

いただきます。 版を作成するときに参考にさせて スのチラシを作成しました。改訂 飼地区)の散策ウォーキングコー ス(稲葉地区)えのきコース(南犬 がおコース(壬生地区)ひばりコー A:壬生町観光協会では昨年ゆう

魅力あるおもちゃ博物館運営を!

容のあるものを検討して欲しいと を多くの人達がもう一度みてみた Q:おもちゃ博物館など町の施設 行ってみたいと思うような内

子供も楽しめるものを考えておりま 道模型を主にした内容で、 マ棟の建設を予定しています。 鉄 A:本年おもちゃ博物館にジオラ 今後も展示や体験等の企画運

営を検討していきたいと思います。

経費の節約を!

ずにいられません。今後の町発展 員の月収は県下一の多額です。30 のでしょうか。また、壬生町の舟 館です。果たして何十億の費用 思います。例えば、おもちゃ博物 額な費用をかけた部分もあったと が必ずしも願っていないもの、 労をなさっていることと思います 町としても税収減等で大変なご苦 Q:経済的に大変な時代であり を心から念じております。 するよう努力して頂きたいと思わ 町通りには必要以上に金をかけた かけて作らなくてはならなかった てもらわなくてもいいものに、多 そういう状況を思いますに、 なくし、町民が納得するよう運営 万も月収です。 民間はリストラで わりには悪い道路で評判が悪いの 大変です。町としてもっと無駄を こ存知でしょうか。また、町会議

産物や特産品のPRも強化して町 以上は他県他市町村からでありま 末現在約40万人が訪れその2/3 度や経済効果的にも成果が上がっ A:おもちゃ博物館には本年4月 ていると考えています。さらに特 に訪れることにより壬生町の知名 ²。このように多くの方が壬生町

の活性化に努めたいと思います。

町の活性化について

町周辺に比べると元気がないよう 活性化して頂きたい。おもちゃの Q:蘭学通り周辺及び駅前付近 に思われる。

おいて勉強会などを通じ横の連 がら活性化を図っています。 の強化等各種取り組みを検討しな A:担い手不足の中、各商店会に



問合せ先

秋の全国火災予防運動 11月9日(火)~15日(月

ださい。 す。これから火災の起きやすい季 の7日間、全国一斉に実施されま 運動が、11月9日(火)~15日(月) 取り扱いには、十分に注意してく 節を迎えます。一人ひとりが火の 今年も恒例の秋の全国火災予防

住 宅 防 火

いのちを守る7つのポイント 3つの習慣・4つの対策-

3つの習慣

寝たばこは、 絶対やめる。

ガスこんろなどのそばを離れる ら離れた位置で使用する。 ストーブは、燃えやすいものか

4つの対策

ときは、必ず火を消す。

災警報器を設置する。 逃げ遅れを防ぐため、 住宅用火

めに、防炎製品を使用する。 寝具や衣類からの火災を防ぐた

火災を小さいうちに消すために、 住宅用消火器等を設置する。

守るために、 お年寄りや身体の不自由な人を 隣近所の協力体制

をつくる。

まちのわだい





安全パトロールで 「安心・安全の街づくり」 を呼びかける

9月17日、栃木警察署管内(1市4町)の53事業所が加入する栃木地区職場警察連絡協議会は、栃木警察署管内少年指導委員会(壬生地区)と合同で、「安全パトロール」を実施しました。

同協議会は、平成14年度に「職警連ボランティアバンク」制度を発足させ、職場における青少年の非行防止と健全育成を図ることを目的とした活動を実施しています。平成16年度は、毎月第3金曜日を「安全パトロール」の日と定め実施しており、壬生町で第4回目の実施となりました。

この日は、約50名の委員が午後6時に、「安全パトロール」提灯を手に壬生中央公民館を出発し、商店街などを歩いて防犯を呼びかけました。



"いざ"というときのために 消火技術の向上を図る

壬生町婦人防火クラブ主催(大畑トシ会長)による第 21回壬生町婦人防火クラブ消火競技大会が、9月8日、 町総合運動場で実施されました。

この大会は、備え付けの消火器による消火技術の向上 と消火器取扱の習熟などを目的として毎年実施されています。競技は、1チーム2名(指揮者1名、消火者1名) で実施され、15メートル先の危険物火災の消火をタイム と動作の合計点数で競うものです。

●成 績

1位 栗橋 和江 坂田 寿子 (嘉陽会Bチーム)

2位 梁島 和枝 佐藤 紀子 (くのいちBチーム)

3位 大栗 トク 山田真紗子 (さくらAチーム)

4位 石井 厚子 梁島 幸子 (くのいちCチーム)

5位 大橋 和枝 川俣 勝子 (嘉陽会Aチーム)

6位 河田美智子 梁島 良枝(くのいちAチーム)



まちのわだい 地域の話題などをお寄せください



栃木県青年農業者海外派遣研修に 本町から3名の研修生が参加

明日の栃木県農業を担う青年農業者を海外に派遣する研修に 参加する、中泉の中村剛さん、国谷新田の粂川哲一さん、稲葉下 馬木の坂田美恵子さんが、 出発を前にした 9 月21日に来 庁しました。

県内から21名派遣され、10月3日から12日間に亘り、オランダ・スイス・フランスで、集約型農業実践農家や環境保全型農業実践農家、都市農村交流実践農家、安全で良質な農産物の生産流通システムなどの視察研修をして参ります。

壬生中学校吹奏楽部 5年連続東関東大会出場

壬生中学校吹奏楽部(部員44名)が9月11日に開催された、東関東 吹奏楽コンクールで銅賞の受賞と、10月3日に開催される東関東マー チングコンテストに県代表として出場することになり、鯉沼香織部長、 秋田千恵・石崎菜都美両副部長、顧問の田中修教諭、鈴木善雄校長が、 9月17日、受賞と出場報告のため町長室を訪問しました。

壬生中学校吹奏楽部は、5年連続で出場しており、今後ますますの 活躍が期待されます。

なお、東関東マーチングコンテストでは銀賞に輝きました。



安心安全な町づくりを目指して 防犯講演会



壬生町防犯組合連絡協議会(会長 荒川誠一)では、防犯意識を 高め、壬生町から犯罪をなくそうと、9月12日(日)に中央公民館中 ホールで、栃木警察署から、青山生活安全課長、福田壬生交番所長 を講師に招いて防犯講演会を開催しました。

青山課長からは、栃木警察署管内の犯罪発生の説明の後、身近な 犯罪防止、オレオレ詐欺、架空請求などの話があり、福田所長から は、壬生町の犯罪実態の説明の後、車上荒らし、自転車泥棒、空き 巣の防止について、鍵の実演を交えながら説明がありました。

両講師とも「地域住民の目」の重要さを強調され、安全・安心の まちづくりのよい示唆となりました。

「壬生の子どもをみんなで育てよう」事業を実施

出会い系サイトなど携帯電話を介しての犯罪が増えている中、 携帯電話に関わる被害からの回避能力を高め、情報を取捨選択し て正しく活用する力を身につけてもらおうと、9月17日、南犬飼 中学校において、「壬生の子どもをみんなで育てよう」事業が、 壬生町青少年健全育成実施委員会(小室俊治委員長)主催で実施 されました。

落語家の桂才賀さんによる「薬物の恐ろしさ」と題した講話と、 生徒、保護者、教師、栃木警察署生活安全課長が参加しての「携 帯電話の落とし穴」をテーマとしたパネルディスカッションが活 発に行われました。



みんなの広場



萌ちゃん(東下台) (H15.10.15生)



ਟੁਰੂਰਸ 富張晃輔ちゃん(H 14. 2. 18生)(落合) 裕央ちゃん (H15, 10, 21生)



次回は12月生まれのアイドルを募集します。 (締切11月22日)。写真はお返しします。

応募者多数の場合は抽選になることもあり ますのでご了承ください。

写真裏に住所、氏名、保護者名、生年月日、 電話番号を書いて、役場企画財政課(直接或 は郵便で〒321-0292壬生町通町12-22) ま たは、稲葉・南犬飼各出張所、生涯学習館へ。



加藤美空ちゃん(至宝町北) (H15, 10,6生)

平成16年度地価調査基準地の標準

(中央町2-15)

栃木県知事から9月22日付けで

価格が公表されました。

いて、県知事が7月1日を基準日 として調査したものです。この価

これは、国土利用計画法に基づ



上田純菜ちゃん(上田) (H15, 10, 3生)

平成16年度地価調査

土地の標準価格を公表

43,400円

第1種中高層住居専用地 表町1928番2

羽生田字前川原2346番

下稲葉字釜ケ渕6番1 13,900 1 7, 0 0 外5筆

財政課へお越しください 調査基準日 平成16年7月1日 閲覧希望の方は、 町総務部企画

1平方メートル当たりの価格

基準地の価格

(中央町7-18)

中央町1343番7 82,90

0

緑町2丁目1022番170 緑町2-5-6

公共事業の用地取得の基準になり 格が民間の土地取引の目安となり、

安塚字宿内1928番 53,200 1 7, 5 0 0 外2筆

中央町327番3 49,90

65,800

至宝3丁目48番25

第1種低層住居専用地

壬生丁字六美117番17 緑町1丁目1022番24 51,500円



第4回壬生町議会定例会最終日の9月 14日、植竹勝美氏が収入役選任の同意を 受け、9月15日、収入役に就任しました。 植竹氏は、昭和36年から42年間役場に 奉職。その間、都市計画課長、建設課長、 建設部長、総務部長等を歴任。平成15年 4月から町施設振興公社理事長を経て就 任しました。

7 11°

9月11日 総合公園陸上競技場で第14回町レクリエーション大会が行われました。 パタンクやスポーツチャンバラが行われました。

第14回町レクリエーション大会 9月12日、総合公園陸上競技場 9月2日、総合公園陸上競技場

第34回壬生町少年剣道教室 青少年育成剣道錬成大会

9月5日 於:壬生中学校体育館 主催:壬生町少年剣道教室

●成 績

<小学生団体>

1位 小山警察道場(小山市)

555555555

- 2位 蔵の街剣志会(栃木市)
- 3位 富士見剣道クラブ (宇都宮市)
- 3位 凌雲館緑剣道場(宇都宮市)

<中学生男子団体>

- 1位 凌雲館緑剣道場(宇都宮市)
- 2位 蔵の街剣志会(栃木市)
- 3位 壬生中学校(壬生町)
- 3位 小山警察道場(小山市)

<中学生女子団体>

- 1位 養心館道場(南河内町)
- 2位 凌雲館緑剣道場(字都宮市)
- 3位 片山剣友会(埼玉県)
- 3位 岩舟町少年剣友会(岩舟町)





て大会が終了しました。

県民総スポーツ推進優秀事業表彰 壬生町少年剣道教室

9月18日、宇都宮市で開催された平成16年度栃木県民スポーツ・ レクリエーションフェスティバル総合開会式において、壬生町少 年剣道教室(宇賀神隆代表)が優秀賞を受賞しました。

表彰を受けたのは、平成15年度に同教室が主催した事業「第33回青少年健全育成剣道錬成大会」が、地域住民の豊かなスポーツライフを支援し県民総スポーツの推進に貢献したとして今回の受賞となりました。





薄井泰征・竜征ちゃんご兄弟 (あけぼの)



育している方に「すこやか子育て 支援金」を交付しています。 町では、 第3子以上の児童を養

81 1831)

※支援金の受給要件、申請方法等 町福祉課児童福祉係



若いお母さんたちの育児支援を目的として、10月 1日、町保健福祉センター内にオープンしました。 お気軽に遊びに来てください。

- ●利用できる時間 午前9時~午後4時30分(土・日・祭日を除く) 電話での育児相談もできます。
- ●子育て支援センター「ひよこ」 ☎82-8822









納期限

11 月 30

普通徴収

5期



◆社会福祉協議会へ

小林榮様⑩ 羽生田西部親睦会様34 寺内澄夫様③ 匿名10

(○数字は寄付回数)

5千円

3千円 10円

1万円

まちのうごき 10月1日現在

総人口 39,979 人(24)

男 19,577人 (21)

女 20,402 人(3)

世帯数 13,421 世帯(21)

()内は前月比

11 介護保険料 国民健康保険税

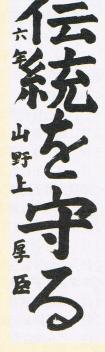
(5期

月 0 納



安塚小 6年 山野上 厚臣







安塚小 6年 栗柄 美香

